

2月21日(日)

—— 潰瘍学会会場 ——

8:00~8:50

モーニングセミナーⅡ

潰瘍性大腸炎の新たな治療戦略とモニタリング

司会：石原 俊治（島根大学医学部内科学第二）

演者：新崎 信一郎（大阪大学大学院医学系研究科）

共催：田辺三菱製薬株式会社／ヤンセンファーマ株式会社

9:00~10:30

主題セッションⅡ

実験潰瘍研究の新展開：臨床応用を目指して

司会：堀江 俊治（城西国際大学薬学部薬理学研究室）

谷中 昭典（筑波大学医学医療系臨床医学域、筑波大学附属病院日立社会
連携教育研究センター）

SII-1

**胃食道逆流症病態モデルラットの下部食道組織における温度感受性
TRPV1チャンネル発現神経線維の増加**

¹⁾ 城西国際大学薬学部薬理学研究室、²⁾ 京都薬科大学薬物治療学分野
堀江 俊治¹⁾、松本 健次郎^{1,2)}、田嶋 公人¹⁾

SII-2

インドメタシン腸炎における水素水の抗炎症作用の検討

¹⁾ 防衛医科大学校内科学（消化器内科）、²⁾ 東京慈恵会医科大学消化器・肝臓内科
秋田 義博^{1,2)}、東山 正明¹⁾、和田 晃典¹⁾、猿田 雅之²⁾、穂苅 量太¹⁾

SII-3

母子分離ラットの胃知覚過敏と胃十二指腸微小炎症との関連

¹⁾ 兵庫医科大学消化器内科学、²⁾ 兵庫医療大学薬学部、³⁾ 兵庫医科大学解剖学神経科学部門
段 韶基^{1,2)}、近藤 隆¹⁾、神田 浩里²⁾、河野 友彰¹⁾、福島 政司¹⁾、富田 寿彦¹⁾、大島 忠之¹⁾、
福井 広一¹⁾、戴 毅^{2,3)}、野口 光一³⁾、三輪 洋人¹⁾

SII-4

**非ステロイド性抗炎症薬によるマウス胃幽門前庭部潰瘍の発症機序：
食餌、胃酸分泌、胃運動および胆汁逆流の役割について**

同志社女子大学薬学部病態生理学研究室
佐藤 宏、漆谷 徹郎

SII-5

若齢期社会的敗北ストレスによる新規過敏性腸症候群様モデルの確立

¹⁾ 京都薬科大学薬物治療学分野、²⁾ 城西国際大学薬学部薬理学
松本 健次郎¹⁾、堀江 俊治²⁾、加藤 伸一¹⁾

SII-6

グルタミン酸のがん化学療法剤起因性腸炎における有用性

¹⁾ 立命館大学薬学部病態薬理学研究室、²⁾ 京都薬科大学薬物治療学分野
Hamouda Nahla¹⁾、増田 侑哉¹⁾、加藤 大輔¹⁾、上南 静佳¹⁾、加藤 伸一²⁾、天ヶ瀬 紀久子¹⁾

10：35～11：20 一般演題Ⅱ

基礎

司会：吉田 昌（国際医療福祉大学病院外科）

福井 広一（兵庫医科大学消化器内科学）

**OSII-1 何故うつ病患者は便秘になるのか？
—社会的敗北ストレスマウスにおける大腸グアニリン/ウログアニリン発現
便性状の関連について—**

兵庫医科大学消化器内科学

戎谷 信彦、福井 広一、富田 寿彦、大島 忠之、三輪 洋人

OSII-2 水浸拘束ストレス惹起胃粘膜傷害における内因性硫化水素の役割

¹⁾ 藤田医科大学医学部化学、²⁾ 藤田医科大学ばたね病院消化器内科、

³⁾ 名古屋ビルセントラルクリニック

八代 耕児¹⁾、太田 好次¹⁾、小林 隆²⁾、芳野 純治³⁾

OSII-3 アシルグレリンの反応性に関する性差の検討

¹⁾ 株式会社ツムラ国際開発部、²⁾ 株式会社ツムラ漢方研究所、

³⁾ 北海道大学大学院臨床病態解析学

服部 智久¹⁾、山田 ちひろ²⁾、武田 宏司³⁾

OSII-4 マウスの心理的ストレス負荷による摂食を指標とした性差の検討

¹⁾ 株式会社ツムラ漢方研究所、²⁾ 株式会社ツムラ国際開発部、

³⁾ 北海道大学大学院臨床病態解析学

山田 ちひろ¹⁾、服部 智久²⁾、武田 宏司³⁾

11：30～12：00 日本潰瘍学会 評議員総会

12：10～13：00 ランチョンセミナーⅡ

粘液分泌からみたサイトプロテクションを再考する

司会：藤原 靖弘（大阪市立大学大学院医学研究科消化器内科学）

演者：内藤 裕二（京都府立医科大学大学院医学研究科消化器内科学）

共催：大塚製薬株式会社

炎症性腸疾患up to date 2021：病態から治療まで

司会：佐々木 誠人（愛知医科大学消化管内科消化管内科）

穂苅 量太（防衛医科大学校内科学（消化器内科））

- SIII-1 活動性難治性潰瘍性大腸炎に対するトファシチニブ+intensive GMA併用療法の長期効果**
名古屋市立大学大学院医学研究科消化器代謝内科学
谷田 諭史、尾関 啓司、片岡 洋望
- SIII-2 当院におけるウステキヌマブにて加療した潰瘍性大腸炎症例の前向きコホート研究（第1報）**
¹⁾ 埼玉医科大学総合医療センター消化器・肝臓内科、²⁾ 埼玉医科大学かわごえクリニック
可児 和仁¹⁾、加藤 真吾¹⁾、山鹿 渚¹⁾、石橋 朗¹⁾、屋嘉比 康治²⁾、名越 澄子¹⁾
- SIII-3 高齢者潰瘍性大腸炎患者の検討**
愛知医科大学病院消化管内科
杉山 智哉、山口 純治、舟木 康、小笠原 尚高、佐々木 誠人、春日井 邦夫
- SIII-4 クロウン病に対するウステキヌマブの実臨床での治療成績と有効性に関する指標**
旭川医科大学内科学講座病態代謝・消化器・血液腫瘍制御内科学分野
安藤 勝祥、藤谷 幹浩、奥村 利勝
- SIII-5 潰瘍性大腸炎の再燃における粘膜IL-12発現の関与**
京都府立医科大学消化器内科学教室
内山 和彦、高木 智久、窪田 真理子、鎌田 和浩、内藤 裕二
- SIII-6 肝臓一脳一腸神経連関を介した新規腸管免疫制御機構の検討**
慶應義塾大学医学部消化器内科
寺谷 俊昭、三上 洋平、中本 伸宏、鈴木 貴博、原田 洋輔、萩原 裕也、谷木 信仁、
宮本 健太郎、猪 柏松、筋野 智久、金井 隆典
- SIII-7 生物学的製剤二次無効クロウン病症例に対するReset TPNの有効性の検討**
兵庫医科大学病院炎症性腸疾患センター内科
上小鶴 孝二
- SIII-8 潰瘍性大腸炎患者に対する家族以外のドナーを用いた抗菌剤併用便移植療法の検討**
順天堂大学医学部附属順天堂医院消化器内科
野村 慧、石川 大、岡原 昂輝、芳賀 慶一、高橋 正倫、祓川 真由子、澁谷 智義、永原 章仁

15：00～15：50 一般演題Ⅲ

臨床 下部消化管

司会：奥村 利勝（旭川医科大学内科学講座消化器血液腫瘍制御内科学分野（第三内科）、旭川医科大学総合診療部）

中島 典子（日本大学医学部内科学系消化器肝臓内科学分野）

OSIII-1 高齢発症潰瘍性大腸炎のリスク予測にgeriatric nutritional risk indexは有効か？

防衛医科大学校内科学2講座
高橋 駿、秋田 義博、穂苅 量太

OSIII-2 クローン病術後に開始したウステキヌマブの使用経験

大阪市立大学大学院医学研究科消化器内科学
奥田 博朗

OSIII-3 当院における潰瘍性大腸炎に対するウステキヌマブの有効性についての検討

大阪医科大学第2内科
小柴 良司、宮崎 孝子、柿本 一城、木下 直彦、田中 泰吉、峠 英樹、中 悠、平田 有基、
中村 志郎、樋口 和秀

OSIII-4 大腸線維化モデルの病態におけるTransient receptor potential melastain 2 (TRPM2) の関与

京都薬科大学薬物治療学分野
中本 智大、加藤 伸一、松本 健次郎

16：15～16：30 学会賞表彰式、閉会の辞